
日本経済展望

2017年8月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan>

目次

◆現状	p. 1
◆景気分析	p. 3
◆見通し	
経済	p. 7
物価、金融政策、金利	p. 8
◆内外市場データ	p. 9

調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

ファンダメンタルズ	村瀬 拓人	(Tel: 03-6833-6096	Mail: murase.takuto@jri.co.jp)
企業部門、外需	菊地 秀朗	(Tel: 03-6833-6228	Mail: kikuchi.hideaki@jri.co.jp)
家計部門、雇用賃金	小方 尚子	(Tel: 03-6833-0478	Mail: ogata.naoko@jri.co.jp)
ファンダメンタルズ（現状分析）	佐藤 聡一郎	(Tel: 03-6833-6255	Mail: sato.tp28222@jri.co.jp)

本資料は2017年8月1日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

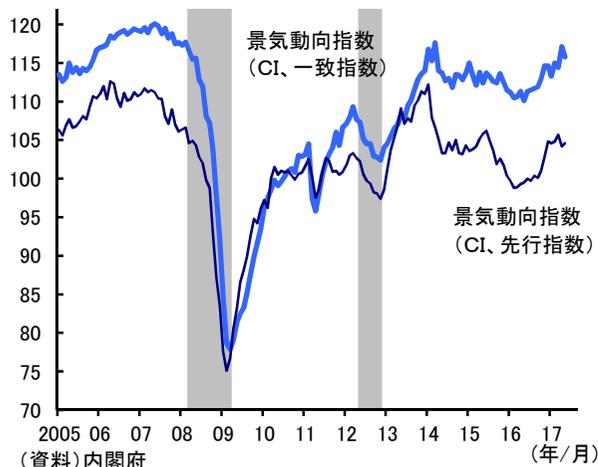
本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

概況：景気は緩やかに持ち直し

景気

最終需要財や消費者マインドの改善を受け、先行指数は2ヵ月ぶりに上昇

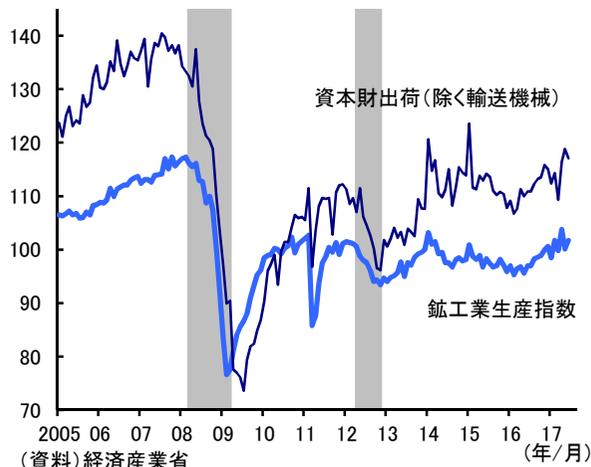
(2010年=100)



企業

生産は振れを伴いながらも増産基調 資本財出荷は2ヵ月ぶりに減少

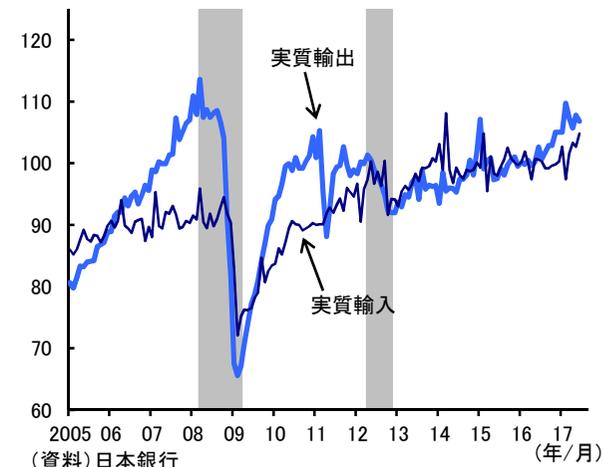
(2010年=100)



外需

輸出はアジア向けなどで増勢が一服 輸入は2ヵ月ぶりの増加

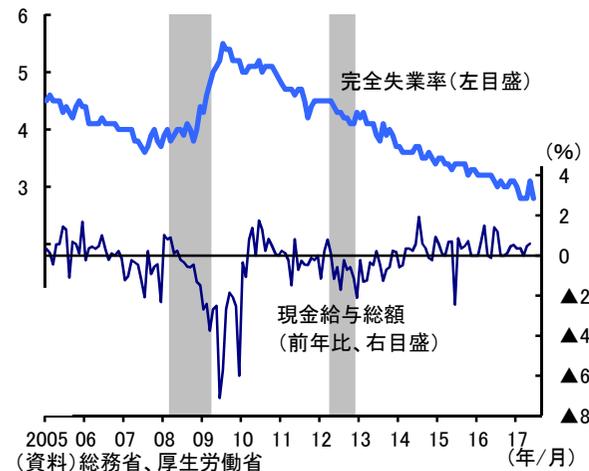
(2015年=100)



雇用所得

失業率は4ヵ月ぶりに前月比低下 名目賃金は所定内給与のプラスが持続

(%)



家計

弱含んでいた消費に持ち直しの動き 住宅着工は分譲住宅を中心に堅調

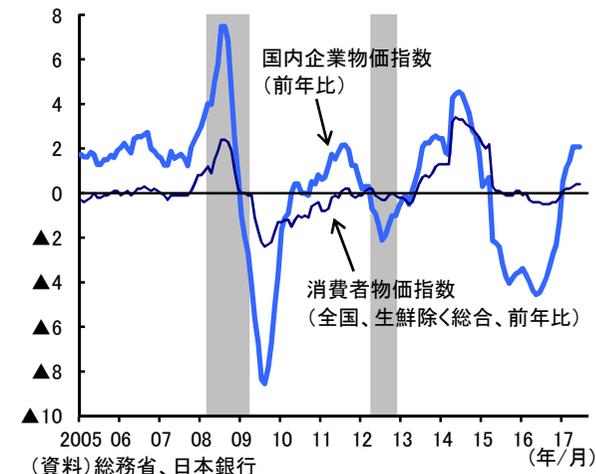
(2015年=100)



物価

国内企業物価は騰勢が一服 消費者物価は6ヵ月連続の前年比上昇

(%)



※シャドー部は景気後退期

企業活動の持ち直しが続くほか、家計部門でも回復の動き

◆景気は緩やかに持ち直し

わが国景気は緩やかに回復。6月の鉱工業生産指数は、前月比+1.6%と2ヵ月ぶりに上昇。5月の大型連休で工場の稼働停止が例年より長かった影響で生産を減らした自動車などが生産水準を戻し、全体を押し上げ。加えて、化粧品販売がプラスに作用した化学工業などでも上昇。予測指数によると、7月は電子部品・デバイス工業がけん引して増産となるほか、8月も大半の業種で増産を計画しており、生産は増加傾向が続く見込み。

輸出は、中国などアジア向けが伸び悩むものの、欧州、米国向けが増加し、高水準を維持。

◆家計部門は緩やかな回復

家計部門でも持ち直しの動き。雇用情勢をみると、人手不足を背景に雇用者数の増加が続くなか、失業率は4ヵ月ぶりに前月比低下。加えて、正社員の有効求人倍率が1.01倍と、2004年11月の集計開始以来初めて1倍を上回り、企業の人手不足が一段と鮮明に。もともと、依然として賃金の伸びが低いため、所得の回復ペースは緩やか。

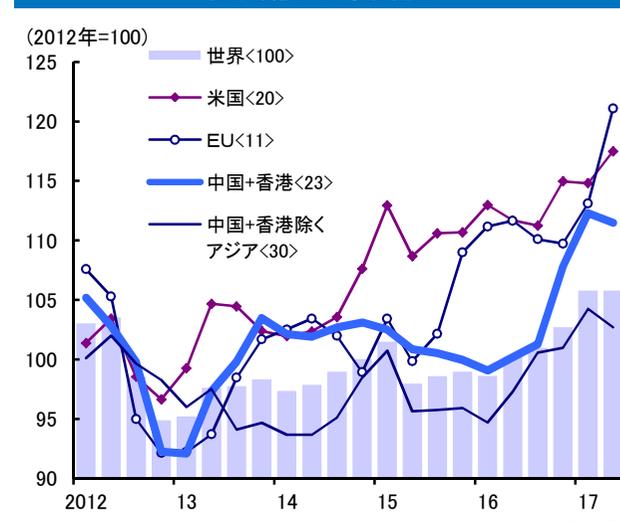
個人消費は、6月の実質消費支出が前年比+2.3%と16ヵ月ぶりに増加したほか、百貨店・スーパー販売額も前年比+0.2%と2ヵ月ぶりに増加するなど、回復の動きに広がり。

鉱工業指数(季調値)



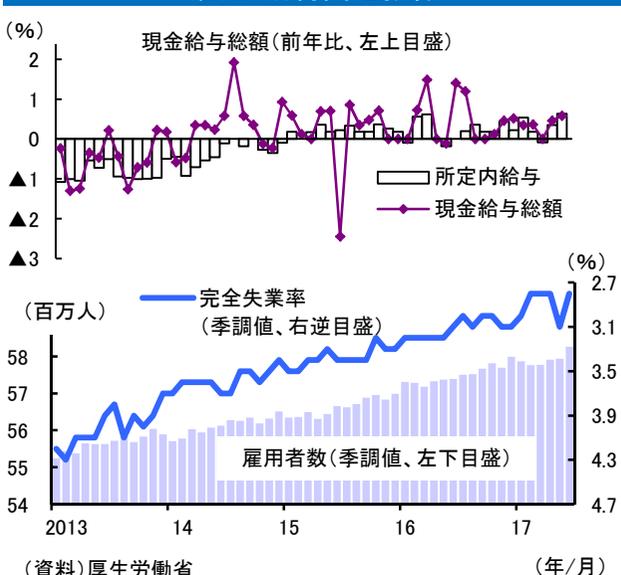
(注) 生産指数の白抜きは製造工業予測指数を基に先延ばし。

実質輸出(季調値)

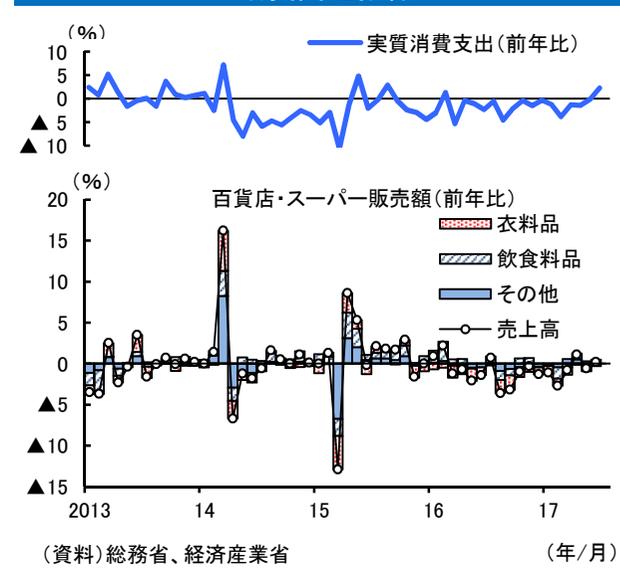


(注) <>は2016年シェア。

雇用・所得関連指標



消費関連指標



輸出は緩やかに持ち直し

◆インバウンド需要が持ち直し

外需動向をみると、まず、インバウンド需要が持ち直し。4～6月期の訪日外国人旅行消費額は、1兆776億円と、前年比+13.0%増加。為替相場の円安地合いが続くなか、訪日外客数が2割超の増加となった一方、1人当たり消費額も減少幅が縮小。先行き、アジア新興国の所得拡大の持続、宿泊施設増加など受け入れ環境整備の進展などから、インバウンド需要は引き続き堅調を維持する見込み。

◆財輸出は持ち直すも、力強さ欠く

財輸出では、昨年後半からけん引した電子部品・デバイス類が足許でやや軟調。業界団体（世界半導体市場統計、WSTS）の予測を踏まえれば、世界の半導体需要は短期的には調整局面入りする可能性。もっとも、中長期的にはクラウド化、IoT、車載関連の需要拡大にけん引されて、電子部品・デバイス輸出は底堅い推移が続く見込み。

加えて、世界的な設備投資需要の回復が見込まれるなか、資本財輸出も、当面は堅調が続く見込み。

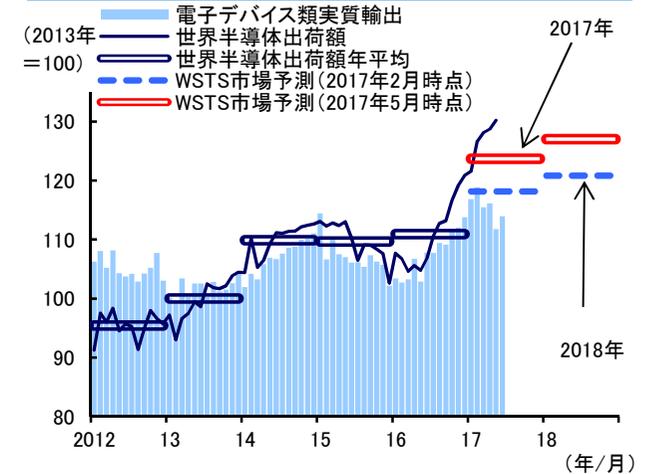
もっとも、製造拠点の海外移管の進展に伴い、海外需要の増加には海外生産で対応するケースが拡大していることから、輸出全体の増加ペースは緩やかに。米国トランプ政権の政策運営の不透明感も懸念材料。

訪日外国人旅行消費額と実質実効為替レート



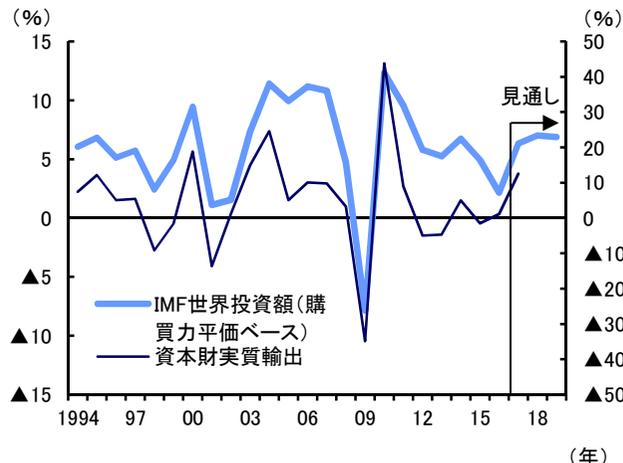
(資料)観光庁、政府観光局、日本銀行

世界半導体出荷額と電子部品デバイス類輸出



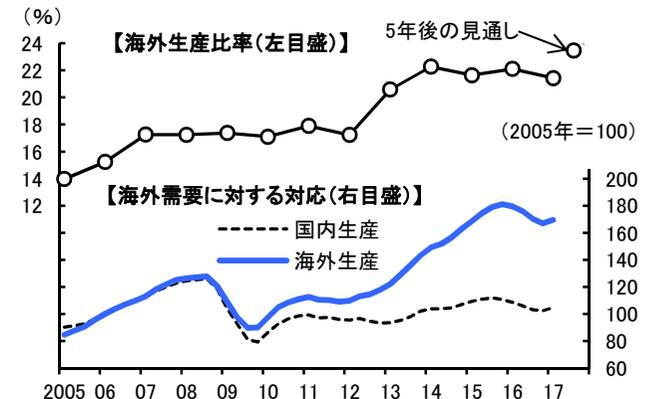
(資料)WSTS、SIA、財務省、日本銀行を基に日本総研作成
(注)ともに日本総研作成季調値。凡例<>内は、2016年名目輸出全体(金、再輸出除く、65.1兆円)に占める電子デバイス類のシェア。

世界投資額と資本財実質輸出(前年比)



(資料)財務省、日本銀行、IME "World Economic Outlook April 2017" を基に日本総研作成
(注)2017年の資本財実質輸出は、1～6月値。

海外生産比率と海外需要への対応



(資料)内閣府、経済産業省、財務省を基に日本総研作成
(注1)海外生産比率は、年度調査の計数を年度末に図示。
(注2)海外需要に対する対応は、国内生産が名目財輸出、海外生産が海外現地法人の売上高(除く日本向け)。両計数ともに後方4期移動平均。

企業収益・設備投資には底堅さ

◆企業収益には底堅さ

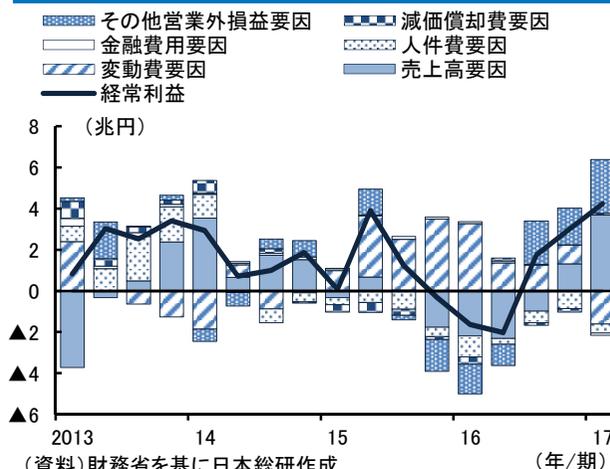
企業収益は好調。商品市況の持ち直しを受けた素材業種や卸売業、輸出の増加を受けた加工業種で売上高が増加。一方、売上高の増加に比べ抑制された人件費の伸び、昨年11月以降の円安進行に伴う為替差益などが押し上げ要因となり、経常利益は過去最高水準で推移。既往のわが国企業の海外進出拡大に伴い、海外子会社からの知的財産権等使用料の受取が増加するなど、海外でわが国企業の「稼ぐ力」が強化されていることも収益改善に寄与。企業の経営体質は良好さを維持しており、収益は当面底堅い推移が続く見込み。

◆所得と設備投資は回復

人件費の伸びは緩慢ながら、人手不足感が極めて強く、一方で労働分配率が歴史的低水準にあり、一段の人件費抑制を迫られる状況にはないことを勘案すれば、雇用所得環境は改善が続く見込み。

設備投資については、収益の回復を受けて、持ち直しが持続。今後も、人手不足を背景とした合理化・省力化投資、宿泊施設等の非製造業の建設投資が下支えに作用。もっとも、製造業の能力増強投資は限定的にとどまる見込み。企業の成長期待が高まらないなか、キャッシュフロー対比でみた投資の規模は横ばいが続く公算大。

経常利益の要因分解(前年差)



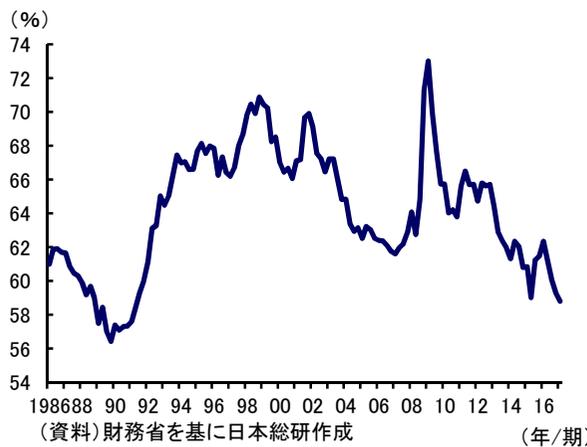
(資料)財務省を基に日本総研作成
 (注1)金融業・保険業除く全規模・全産業。
 (注2)経常利益=売上高-人件費-減価償却費-金融費用-変動費+その他営業外損益。

知的財産権等使用料と対外直接投資資産



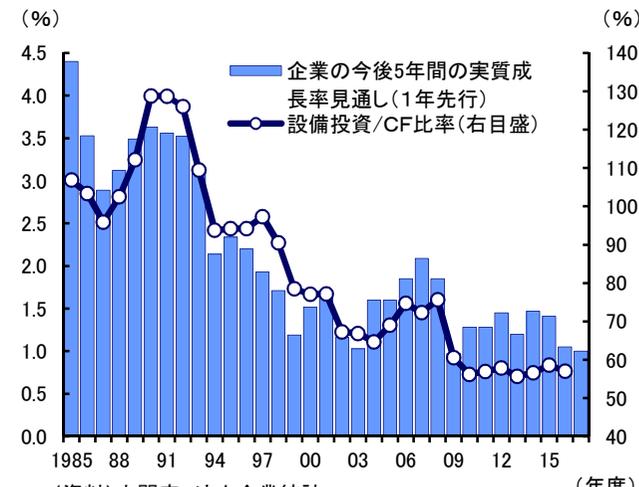
(資料)財務省「国際収支統計」、日本銀行「資金循環統計」等を基に日本総研作成
 (注)法人企業直接投資残高は期末値。知的財産権等使用料の季調値は日本総研作成。

労働分配率



(資料)財務省を基に日本総研作成
 (注1)金融業・保険業除く、全規模・全産業。
 季節調整値は日本総研作成。
 (注2)労働分配率=人件費/付加価値額、
 付加価値額=経常利益+人件費+減価償却費+支払利息等。

期待成長率と設備投資/キャッシュフロー比率



(資料)内閣府、法人企業統計
 (注)成長率見通しの調査時期は1月(2016年度調査は17年1月)。
 16年度の設備投資/キャッシュフロー比率は4~12月期。

所得の回復は緩慢

◆伸び悩む賃金

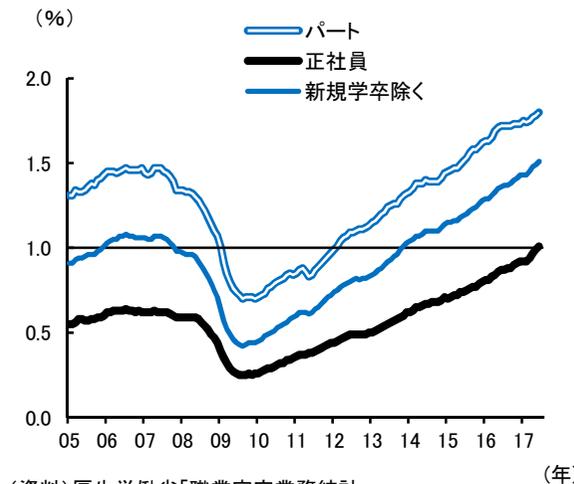
雇用環境は緩やかな改善傾向。6月には、改善が遅れていた正社員の有効求人倍率も1倍超え。人手不足が特に深刻な運輸業、建設業や転職者を中心に賃金も上昇傾向。もっとも、企業規模別にみると、賃金引き上げに動いているのは、賃金水準が相対的に低く、雇用者数が伸び悩んでいる中小企業が中心。一方、大手企業では、海外経済等の先行き不透明感が意識され、2017年度の春闘賃上げ率は昨年並みどまり。さらに、雇用増加の中心は、新卒採用、高齢者の雇用延長など、既存のフルタイム雇用者よりも低賃金の労働者が中心であるため、平均賃金の上昇ペースは緩慢。

◆所得の回復は緩慢

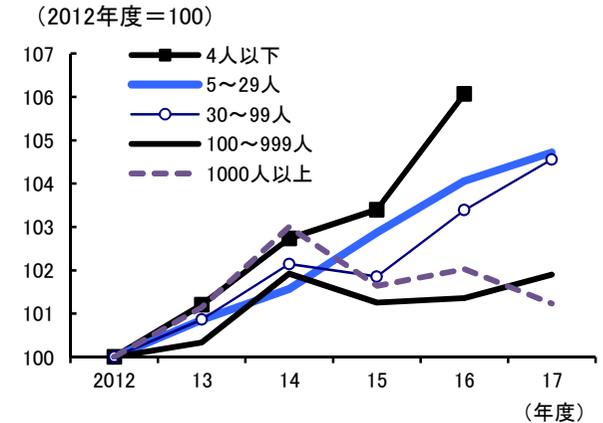
先行きを展望すると、景気回復基調が維持される下、雇用情勢の改善は続く見込み。もっとも、給与の回復ペースは引き続き緩慢。春闘賃上げ率の伸び悩みを背景に、雇用者の所定内給与の改善は年度いっぱいには小幅にとどまる見込み。夏季賞与についても、昨年の円高による収益下振れのマイナス影響が残り、伸び悩み。加えて、エネルギー価格上昇と円安により、消費者物価が前年比プラスに転じたため、家計の実質購買力の下押し圧力が高まる見込み。

冬季賞与は、2016年末以降の円安進展の収益押し上げ効果が反映されるため、やや明るさが出てくる見込み。

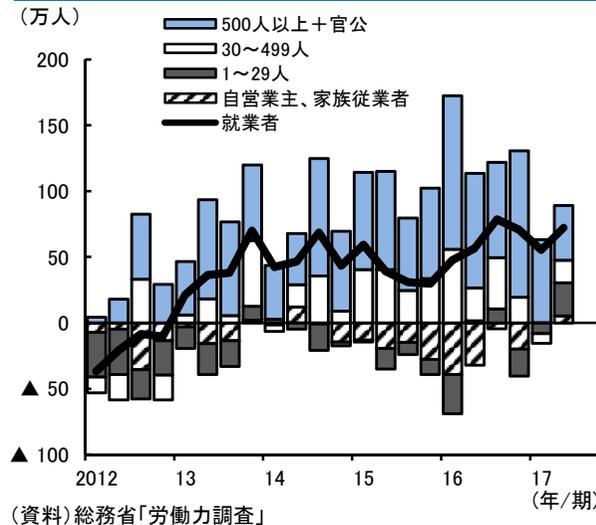
有効求人倍率



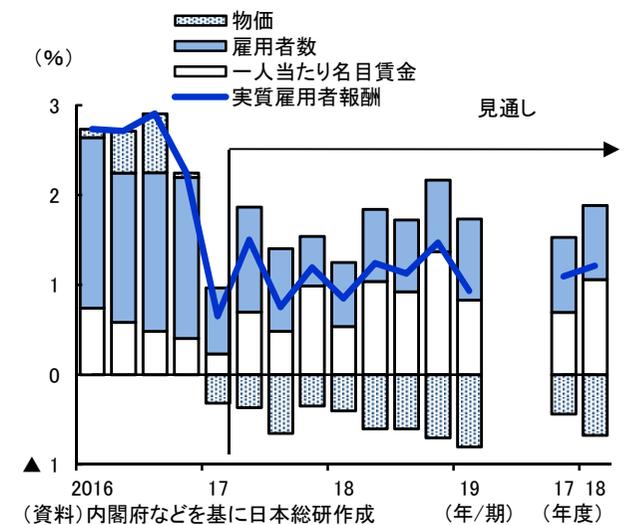
フルタイム労働者の現金給与総額



就業者数(前年差)



雇用者報酬(前年比)



個人消費は緩やかな回復基調

◆個人消費に持ち直しの動き

個人消費は緩やかな回復傾向。耐久財は、2009年以降の消費支援策や2014年の消費増税前の駆け込み需要の反動減がようやく一巡。なかでも乗用車は、4月以降、軽自動車の燃費不正問題による販売休止の影響が剥落し、販売台数が上向き。

サービス消費も、外食などに回復の動き。背景には、雇用所得環境の改善と、消費者マインドの持ち直し。年明け後の生鮮食品価格の騰勢鈍化や株価の堅調等が押し上げに作用。

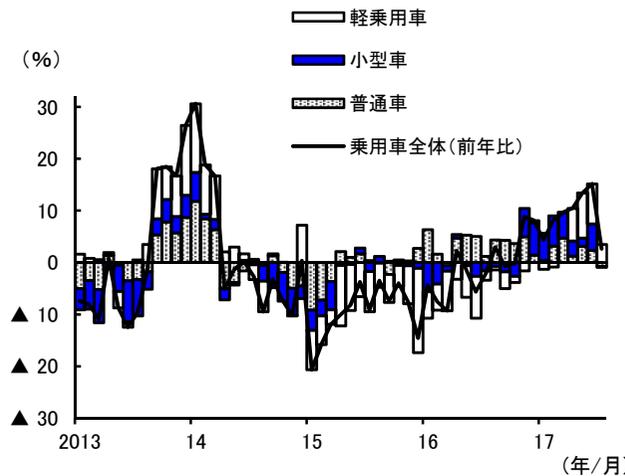
◆引き続き緩慢な消費回復

先行きを展望すると、雇用情勢の改善持続が、消費下支えに作用する見込み。

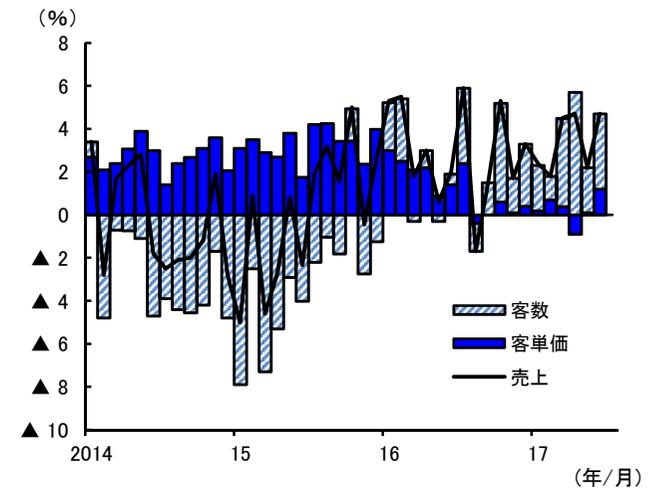
もっとも、賃金の伸び悩みや社会保険料の負担増加が、可処分所得の重石となるうえ、若年層を中心に消費性向の低下が持続。この背景には、消費押し上げをけん引するような新商品の不在、将来不安等を背景とした節約志向。加えて、低金利が続く下で、住宅購入に動く世帯の割合が高まり、ローン返済負担の増大が消費を下押ししている側面も。

また、消費市場全体の半分近くを占める世帯主60歳以上の世帯では、物価上昇が消費下押しに作用する見込み。こうしたなかで、引き続き個人消費は緩やかな増加にとどまる見通し。

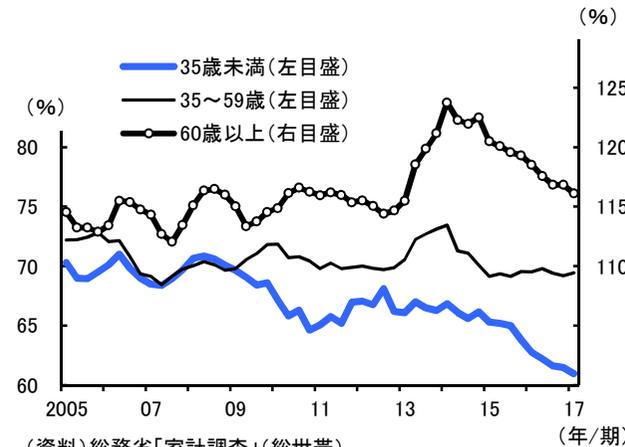
乗用車販売台数(前年比)



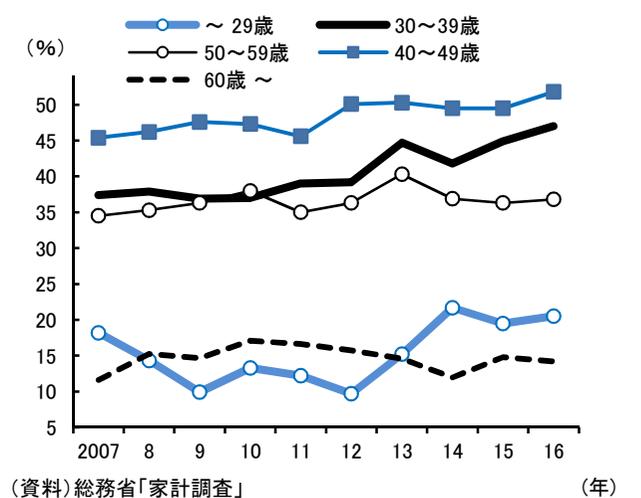
外食産業売上高(前年比)



世帯主年齢階層別の消費性向(総世帯)



住宅ローンを支払っている世帯の割合



底堅い内外需を背景に、景気回復基調が続く公算

◆2017年度は+1%台半ばのプラス成長

先行きを展望すると、当面は、①世界的な設備投資の回復を受けた輸出の増加や、②都心部での再開発や訪日観光客の増加を受けた宿泊施設の新設など非製造業の建設投資、などが景気を下支える見込み。経済対策に伴う公共投資の増加もプラスに作用するため、2017年度の成長率は、+1%台半ばまで高まる見込み。

◆2018年度も景気回復基調が持続

2018年度に向けても、米国や中国を中心に堅調な成長が見込まれるなか、輸出は増加基調が続く見込み。国内需要も、人手不足が続くもとの雇用所得環境の改善や、五輪関連の建設需要などを背景に底堅く推移するとみられることから、景気回復基調は大きく崩れない見込み。

もともと、社会保険料負担や年金受給世帯の購買力低下などが重石となることで、個人消費の回復力は脆弱にとどまる見込み。景気に弾みがつき難い状況が続くなか、2018年度には経済対策効果とIT需要の急増が一巡するため、成長率は+1%程度に鈍化する見通し。

わが国主要経済指標の予測値(2017年8月2日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2016年		2017年				2018年				2019年		
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	2016年度	2017年度	2018年度
	(実績)		(予測)								(実績)	(予測)	
実質GDP	1.4	1.0	2.1	1.5	1.1	0.9	0.9	1.2	1.3	1.2	1.2	1.4	1.1
個人消費	0.1	1.1	0.6	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8
住宅投資	0.8	1.1	▲1.8	▲3.5	▲2.4	0.3	0.5	0.6	0.8	1.0	6.3	▲0.5	▲0.1
設備投資	7.9	2.5	2.6	2.7	2.9	2.9	3.0	3.0	2.9	2.9	2.5	3.1	2.9
在庫投資 (寄与度)	(▲0.8)	(▲0.6)	(1.0)	(0.5)	(0.2)	(0.0)	(▲0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.4)	(0.1)	(0.0)
政府消費	0.2	▲0.0	0.8	0.9	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	0.4	0.6	1.1
公共投資	▲11.5	▲0.6	17.6	9.7	▲1.4	▲4.9	▲2.0	1.6	0.7	▲1.2	▲3.2	3.7	▲0.8
純輸出 (寄与度)	(1.5)	(0.6)	(▲0.5)	(▲0.3)	(▲0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.8)	(0.2)	(0.1)
輸出	14.1	8.7	1.5	2.0	2.5	2.6	2.7	2.8	2.8	2.8	3.1	5.0	2.6
輸入	5.3	5.6	4.8	3.6	2.9	2.1	2.1	2.2	2.2	2.1	▲1.4	4.0	2.3

(前年比、%)

名目GDP	1.6	0.5	0.9	1.4	1.4	2.1	1.5	1.5	1.6	1.9	1.1	1.4	1.6
GDPデフレーター	▲0.0	▲0.8	▲0.5	▲0.1	▲0.0	0.7	0.4	0.4	0.5	0.7	▲0.2	0.0	0.5
消費者物価 (除く生鮮)	▲0.3	0.2	0.4	0.6	0.8	0.8	0.8	1.0	1.0	1.1	▲0.2	0.7	1.0
鉱工業生産	2.1	3.8	5.7	3.5	1.9	2.3	0.6	0.8	0.4	0.4	1.1	3.3	0.5

完全失業率 (%)	3.0	2.9	2.9	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	3.0	2.8	2.7
経常収支 (兆円)	4.09	5.97	3.95	5.76	3.84	6.58	4.40	6.79	4.38	7.17	20.38	20.12	22.74
対名目GDP比 (%)	2.9	4.5	3.0	4.3	2.7	4.8	3.2	5.0	3.0	5.2	3.8	3.7	4.1
円ドル相場 (円/ドル)	109	114	111	112	114	114	115	115	116	116	108	113	116
原油輸入価格 (ドル/バレル)	46	55	53	51	58	60	61	62	63	64	47	56	63

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成
(注)2017年7月31日公表の2017年4~6月期1次QE予測は反映せず。

海外経済の前提

	(前年比、%)		
	2016年 (実績)	2017年 (予測)	2018年
米国	1.5	2.1	2.2
ユーロ圏	1.7	1.9	1.6
中国	6.7	6.8	6.4

過去の実質GDP予測値

	(前年比、%)		
	2016年度 (予測)	2017年度	2018年度
5月号	1.3	1.3	1.1
6月号	1.3	1.6	1.1
7月号	1.2	1.4	1.1

物価は上昇局面へ、長期金利はゼロ%近辺で推移

◆物価は上昇局面へ

コアCPIは、1月に前年比プラスに転じた後、騰勢が拡大。耐久財などで下落が続くものの、エネルギーや食料品価格の上昇が全体を押し上げ。

今後は、マクロ的な需給環境の改善などを背景に、上昇ペースが高まっていく見通し。もっとも、賃金の伸びが緩やかにとどまるなか、コアCPIの騰勢は日銀の目標を下回るペースにとどまる見込み。

◆短期金利は現行水準を維持

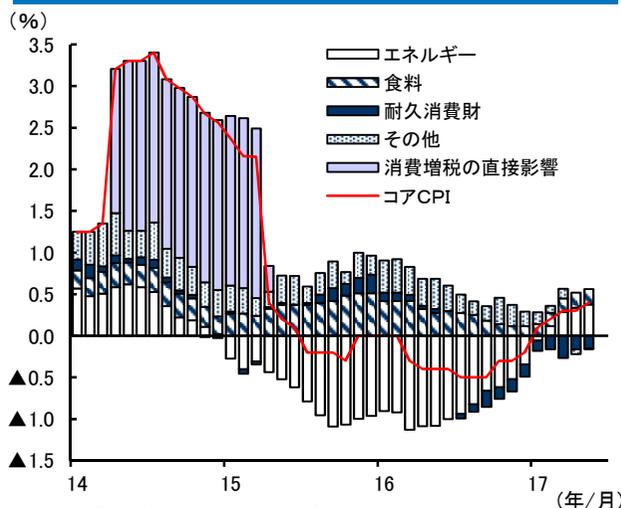
日銀は、7月19、20日の金融政策決定会合で、現状の金融政策の維持を決定。10年物国債金利をゼロ%程度とする枠組みのもとで、影響・効果を見極める姿勢。

政策金利については、当面、現行水準(▲0.1%)を維持する見込み。

◆長期金利は概ねゼロ%程度で推移

長期金利は、米欧の金融政策の正常化をめぐる思惑から上昇する局面がみられたものの、日銀のイールドカーブ・コントロール政策のもとでの国債購入が金利上昇圧力を吸収。今後も、米長期金利の上昇を背景に上振れ圧力が高まる見込みながら、当面、小幅プラス圏を中心にゼロ%近辺で推移する見通し。

コアCPI(前年比)



日銀の景気・物価見通し(前年度比)

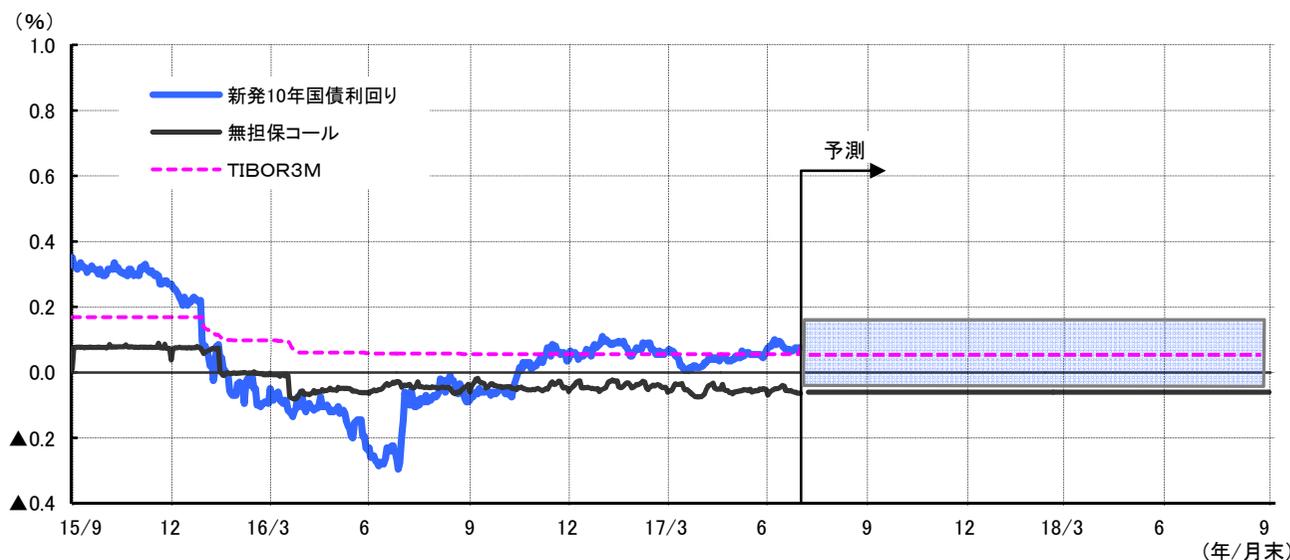
	実質GDP	消費者物価指数 (除く生鮮食品)
2017年度	+1.5~+1.8 <+1.8>	+0.5~+1.3 <+1.1>
4月時点	+1.4~+1.6 <+1.6>	+0.6~+1.6 <+1.4>
2018年度	+1.1~+1.5 <+1.4>	+0.8~+1.6 <+1.5>
4月時点	+1.1~+1.3 <+1.3>	+0.8~+1.9 <+1.7>
2019年度	+0.7~+0.8 <+0.7>	+0.9~+2.0 <+1.8>
4月時点	+0.6~+0.7 <+0.7>	+0.9~+2.0 <+1.9>

(資料)日本銀行

(注1)<>内は中央値。

(注2)2019年度の消費者物価は、消費税率引き上げの影響を除く。

わが国主要金利の見通し



内外市場データ (月中平均)

	短期金利			ユーロ円 (TIBOR)			円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)			
13/12	0.09	0.22	0.32	0.20	0.37	0.86	0.09	0.68	1.48	1.20	103.60	141.96	15555.23	1254.45	0.09	0.24	2.89	16095.77	0.27	1.85			
14/1	0.09	0.22	0.32	0.21	0.36	0.87	0.09	0.68	1.48	1.24	103.88	141.51	15578.28	1275.17	0.07	0.24	2.85	16243.72	0.29	1.80			
14/2	0.09	0.22	0.31	0.19	0.32	0.80	0.08	0.60	1.48	1.22	102.12	139.59	14617.57	1200.83	0.07	0.24	2.70	15958.44	0.29	1.66			
14/3	0.08	0.21	0.31	0.19	0.32	0.80	0.08	0.62	1.48	1.20	102.36	141.52	14694.83	1190.57	0.08	0.23	2.72	16308.63	0.31	1.59			
14/4	0.08	0.21	0.31	0.19	0.33	0.79	0.09	0.62	1.48	1.20	102.51	141.58	14475.33	1171.18	0.09	0.23	2.69	16399.50	0.33	1.53			
14/5	0.09	0.21	0.30	0.19	0.32	0.77	0.09	0.60	1.48	1.20	101.84	139.85	14343.14	1174.62	0.09	0.23	2.55	16567.25	0.33	1.40			
14/6	0.08	0.21	0.30	0.18	0.29	0.74	0.09	0.59	1.48	1.20	102.06	138.81	15131.80	1246.22	0.10	0.23	2.59	16843.75	0.24	1.35			
14/7	0.08	0.21	0.30	0.17	0.26	0.68	0.07	0.55	1.48	1.17	101.75	137.74	15379.29	1275.72	0.09	0.23	2.53	16988.26	0.21	1.20			
14/8	0.09	0.21	0.30	0.18	0.26	0.64	0.07	0.51	1.48	1.15	102.98	137.10	15358.70	1271.50	0.09	0.23	2.41	16775.15	0.19	1.02			
14/9	0.09	0.21	0.30	0.17	0.27	0.66	0.07	0.54	1.48	1.15	107.39	138.46	15948.47	1313.29	0.09	0.23	2.52	17098.13	0.10	1.00			
14/10	0.07	0.20	0.29	0.16	0.24	0.62	0.04	0.49	1.48	1.15	108.02	136.99	15394.11	1253.99	0.09	0.23	2.29	16701.87	0.08	0.88			
14/11	0.08	0.18	0.27	0.16	0.26	0.62	0.02	0.47	1.48	1.15	116.40	145.21	17179.03	1385.33	0.09	0.23	2.32	17648.98	0.08	0.79			
14/12	0.09	0.18	0.27	0.14	0.22	0.54	▲ 0.01	0.38	1.48	1.12	119.44	146.99	17541.69	1411.59	0.12	0.24	2.20	17754.24	0.08	0.64			
15/1	0.09	0.18	0.26	0.14	0.21	0.47	▲ 0.02	0.28	1.48	1.06	118.33	137.63	17274.40	1389.14	0.11	0.25	1.88	17542.25	0.06	0.45			
15/2	0.09	0.17	0.26	0.15	0.25	0.56	▲ 0.04	0.38	1.48	1.12	118.78	134.86	18053.20	1461.08	0.11	0.26	1.98	17945.41	0.05	0.35			
15/3	0.09	0.17	0.25	0.15	0.26	0.55	0.02	0.38	1.48	1.15	120.37	130.33	19197.57	1553.83	0.11	0.27	2.04	17931.75	0.03	0.26			
15/4	0.08	0.17	0.25	0.15	0.24	0.52	0.01	0.33	1.48	1.15	119.52	129.29	19767.92	1590.91	0.12	0.28	1.92	17970.51	0.01	0.16			
15/5	0.09	0.17	0.25	0.15	0.28	0.61	0.00	0.40	1.48	1.15	120.84	134.80	19974.19	1626.44	0.12	0.28	2.20	18124.71	▲ 0.01	0.58			
15/6	0.09	0.17	0.25	0.15	0.29	0.66	0.01	0.47	1.48	1.15	123.68	138.96	20403.84	1652.72	0.13	0.28	2.36	17927.22	▲ 0.01	0.83			
15/7	0.09	0.17	0.25	0.15	0.27	0.61	0.01	0.44	1.48	1.15	123.33	135.63	20372.58	1637.30	0.13	0.29	2.32	17795.02	▲ 0.02	0.76			
15/8	0.09	0.17	0.25	0.13	0.23	0.56	0.01	0.39	1.48	1.15	123.06	137.11	19919.09	1613.59	0.14	0.32	2.16	17061.59	▲ 0.03	0.67			
15/9	0.09	0.17	0.25	0.11	0.20	0.52	0.02	0.35	1.48	1.12	120.09	134.95	17944.22	1455.30	0.14	0.33	2.16	16339.95	▲ 0.04	0.68			
15/10	0.09	0.17	0.25	0.11	0.19	0.49	0.01	0.32	1.48	1.10	120.16	134.81	18374.11	1506.15	0.12	0.32	2.06	17182.28	▲ 0.05	0.55			
15/11	0.10	0.17	0.25	0.10	0.17	0.47	▲ 0.00	0.31	1.48	1.10	122.63	131.56	19581.77	1582.45	0.12	0.37	2.26	17723.77	▲ 0.09	0.55			
15/12	0.09	0.17	0.25	0.10	0.17	0.44	▲ 0.02	0.30	1.48	1.10	121.58	132.51	19202.58	1551.34	0.24	0.53	2.23	17542.85	▲ 0.13	0.60			
16/1	0.09	0.17	0.25	0.09	0.14	0.39	▲ 0.02	0.23	1.48	1.10	118.29	128.54	17302.30	1412.22	0.34	0.62	2.08	16305.25	▲ 0.15	0.51			
16/2	0.04	0.11	0.18	▲ 0.12	▲ 0.09	0.18	▲ 0.19	0.02	1.48	1.03	114.67	127.31	16346.96	1324.59	0.38	0.62	1.77	16299.90	▲ 0.18	0.23			
16/3	▲ 0.01	0.10	0.16	▲ 0.12	▲ 0.08	0.13	▲ 0.20	▲ 0.06	1.48	0.97	112.95	125.83	16897.34	1358.30	0.36	0.63	1.88	17302.14	▲ 0.23	0.22			
16/4	▲ 0.04	0.08	0.14	▲ 0.13	▲ 0.09	0.12	▲ 0.25	▲ 0.09	1.48	0.95	109.58	124.25	16543.47	1335.67	0.37	0.63	1.80	17844.37	▲ 0.25	0.18			
16/5	▲ 0.05	0.06	0.11	▲ 0.12	▲ 0.08	0.10	▲ 0.24	▲ 0.11	1.48	0.95	109.00	123.13	16612.67	1334.43	0.37	0.64	1.80	17692.32	▲ 0.26	0.16			
16/6	▲ 0.04	0.06	0.11	▲ 0.14	▲ 0.13	0.01	▲ 0.26	▲ 0.15	1.48	0.95	105.46	118.55	16068.81	1288.83	0.38	0.65	1.64	17754.87	▲ 0.27	0.16			
16/7	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.15	▲ 0.18	▲ 0.07	▲ 0.33	▲ 0.25	1.48	0.91	104.09	115.17	16168.32	1291.30	0.39	0.70	1.49	18341.18	▲ 0.30	▲ 0.09			
16/8	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.19	▲ 0.08	1.48	0.94	101.31	113.51	16586.07	1303.93	0.40	0.81	1.56	18495.19	▲ 0.30	▲ 0.07			
16/9	▲ 0.05	0.06	0.10	▲ 0.09	▲ 0.07	0.08	▲ 0.23	▲ 0.04	1.48	0.95	101.83	114.18	16737.04	1334.42	0.40	0.85	1.62	18267.40	▲ 0.30	▲ 0.05			
16/10	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.05	▲ 0.05	0.08	▲ 0.26	▲ 0.06	1.48	0.95	103.85	114.48	17044.51	1360.45	0.40	0.88	1.75	18184.55	▲ 0.31	0.04			
16/11	▲ 0.04	0.06	0.10	0.00	0.03	0.14	▲ 0.20	▲ 0.01	1.48	0.95	108.63	117.09	17689.54	1409.47	0.41	0.91	2.15	18697.33	▲ 0.31	0.24			
16/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.18	0.06	1.48	0.95	116.12	122.35	19066.03	1522.68	0.54	0.98	2.49	19712.42	▲ 0.32	0.29			
17/1	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.22	0.06	1.48	0.95	114.92	122.17	19194.06	1534.42	0.65	1.03	2.43	19908.15	▲ 0.33	0.35			
17/2	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.11	0.28	▲ 0.23	0.09	1.48	0.95	112.99	120.23	19188.73	1537.60	0.66	1.04	2.42	20424.14	▲ 0.33	0.32			
17/3	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.10	0.26	▲ 0.26	0.07	1.48	0.95	112.92	120.67	19340.18	1552.10	0.79	1.13	2.48	20823.06	▲ 0.33	0.39			
17/4	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.07	0.23	▲ 0.21	0.03	1.48	0.95	110.04	117.93	18736.39	1494.81	0.90	1.16	2.29	20684.69	▲ 0.33	0.25			
17/5	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.08	0.24	▲ 0.17	0.04	1.48	0.95	112.24	124.09	19726.76	1571.62	0.91	1.19	2.30	20936.81	▲ 0.33	0.38			
17/6	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲ 0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲ 0.33	0.29			
17/7	▲ 0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲ 0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.04	1.31	2.31	21581.25	▲ 0.33	0.54			